

なくてはならない存在を目指して。

お客さま・地域にとって



C O N T E N T S

ごあいさつ

2 経営理念・基本方針

4 地域貢献・金庫の概要

6 地域密着型金融推進計画

10 地域貢献活動・事業サポート

12 トピックス

14 組織体制

16 組織・役員一覧

19 金庫の考え

20 主要な事業のご案内

24 沿革

25 店舗一覧

「資料編」のご案内

財務状況等のより詳細な情報については、資料編を作成しております。「資料編」は当金庫ホームページに掲載しております。



<https://www.shinkinbank.co.jp/about/disclose.html>

神戸信用金庫

本店 〒650-0035 神戸市中央区浪花町61番地
電話 (078) 391-8011

お客さま・地域にとって

なくてはならない存在を目指して。

ごあいさつ

平素は、格別のご支援とご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も「2023神戸信用金庫の現況」を作成しましたのでご高覧いただき、当金庫へのご理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大やロシアのウクライナ軍事侵攻が長引く中、世界的にインフレが強まり、国内でも昨年12月には前年比+4.1%と41年振りの高い物価上昇率を記録しました。更に、海外主要国では金融政策が変更され、金利が上昇に転じるなど、金融機関の経営環境は様変わりいたしました。

この複雑で不確実な環境の中で、当金庫としましては、新たに定めた中期経営計画のもと、お客さまに寄り添う「伴走型支援」に一層力を尽くしてまいりました。特に、世の中がウィズコロナへと変わり、経済活動が正常化する中、販路の開拓・拡大、人手不足の解消などの本業支援につきましては、資金繰り支援とともに、協同組織としてお客さまとともにある信用金庫にとって最も重要な役割のひとつであると考えています。

こうした経営環境のもと、当金庫は引き続き堅実経営を基本とし、自己資本の充実、リスク管理の徹底、収益力の強化に努めました結果、税引き後の当期純利益は5億22百万円を計上することができました。また、自己資本比率につきましても、13.70%となり、国内で営業を行う金融機関に義務付けられています4%の水準を大きく上回っています。

2023年度は、当金庫の創立90周年を迎える年となります。今日まで90年の永きに亘り、ここまで成長・発展してこられたのも、ひとえに地域の皆さまをはじめ会員・お取引先の方々の温かいご支援とご協力の賜ものと深く感謝し、重ねて厚くお礼申し上げます。

当金庫では、この創立90周年の年を、中期経営計画にある、お客さまや地域にとってなくてはならない存在として、また、伝統と先進性を兼ね備えた100年企業に向けて、「変革」と「挑戦」を改めて推し進める年度と位置付けております。今後とも、多様化するお客さまのニーズに合わせた商品・サービスの提供を通じて、地域中小企業の育成・サポート、地域経済の一層の活性化に全役職員一丸となって取り組んでまいり所存です。

今後ともお取引先の皆さまの一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げまして、ごあいさつといたします。

2023年7月

神戸信用金庫
理事長 西多 弘行

